

第264回病院薬学研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2014年6月26日(木) 19:00～20:30

開催場所： ソニックシティ 国際会議室

講 演1: 「ステロイド性骨粗鬆症のガイドライン(2014年度版)
 における推奨薬剤と剤型選択の意義」
 帝人ファーマ(株) 学術推進部 五十嵐 正伸 先生

講 演2: 「骨粗鬆症と骨折を予防することの重要性と対策、
 そして骨粗鬆症リエゾンサービスの意義」
 医療法人一心会 伊奈病院整形外科部長
 日本骨粗鬆症学会骨粗鬆症リエゾンサービス委員会委員 石橋 英明 先生

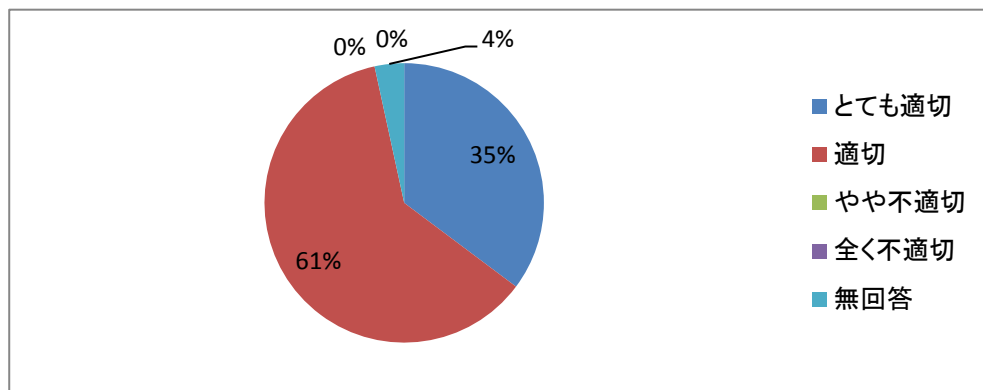
総合評点
3.3
(4件尺度)

	研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
大宮	60	55	92%	15
春日部	9	9	100%	1
川越	12	12	100%	3
国際	12	12	100%	4
合計	93	88	95%	23

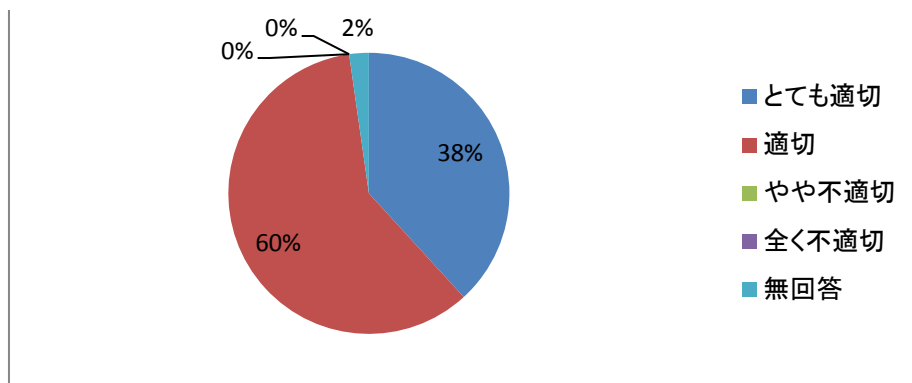
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 講演テーマについて

1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	24	31	0	0	0	3.4
春日部	5	4	0	0	0	3.6
川越	1	11	0	0	0	3.1
国際	1	8	0	0	3	3.1
合計	31	54	0	0	3	3.3

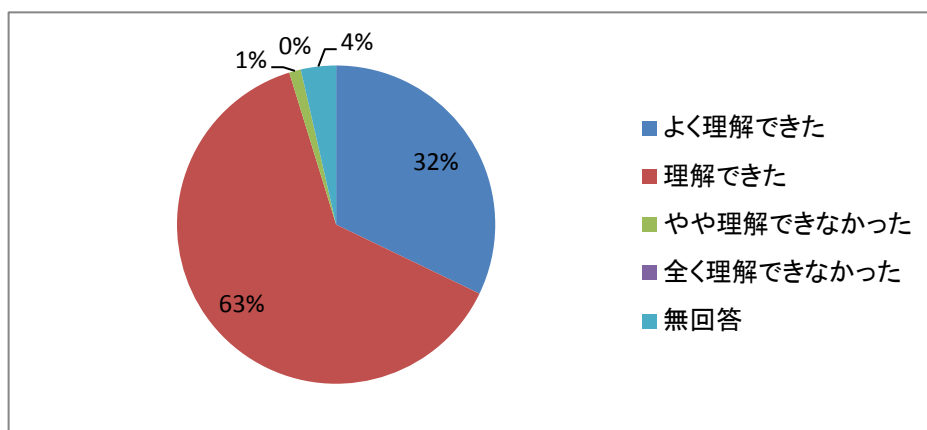


1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
大宮	23	32	0	0	1	3.4
春日部	7	2	0	0	0	3.8
川越	3	9	0	0	0	3.3
国際	1	10	0	0	1	3.1
合計	34	53	0	0	2	3.4

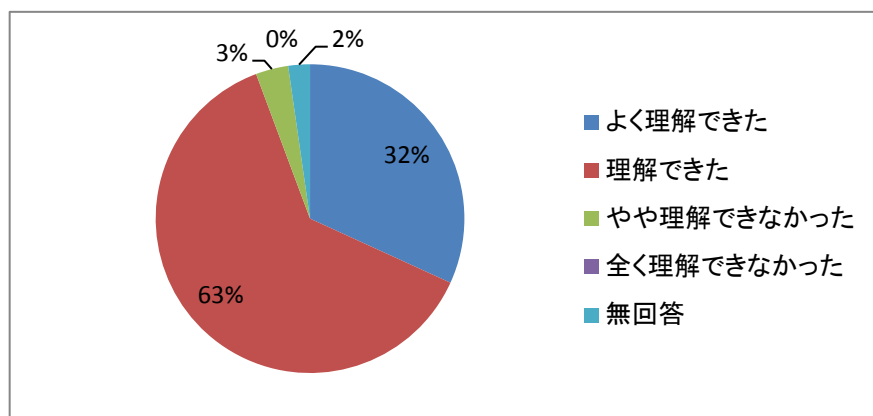


2. 講演内容について

2-①	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
大宮	20	31	0	0	0	3.4
春日部	2	7	0	0	0	3.2
川越	4	8	0	0	0	3.3
国際	1	7	1	0	3	3
合計	27	53	1	0	3	3.2



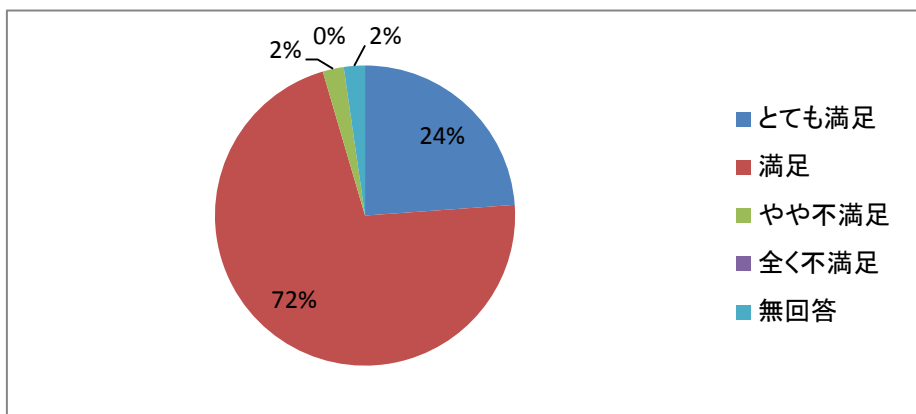
2-②	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
大宮	20	32	2	0	1	3.3
春日部	3	6	0	0	0	3.1
川越	3	8	1	0	0	3.2
国際	2	9	0	0	1	3.2
合計	28	55	3	0	2	3.2



3. 本研修会の印象について

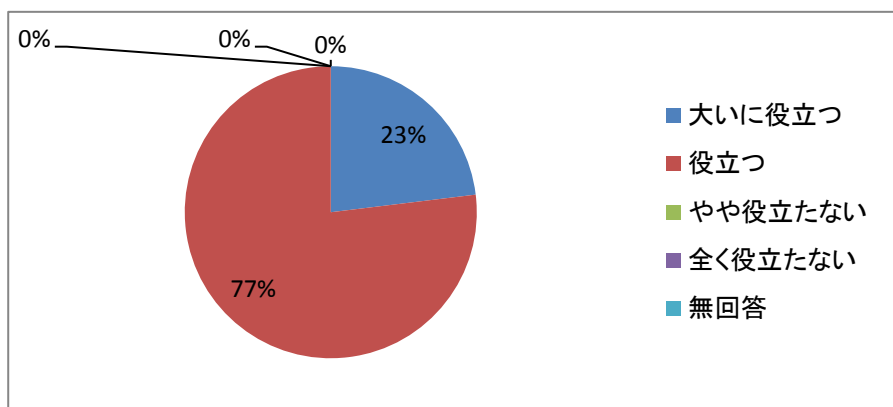
3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
大宮	17	36	1	0	1	3.3

春日部	1	8	0	0	0	3.1
川越	2	8	1	0	1	3.1
国際	1	11	0	0	0	3.1
合計	21	63	2	0	2	3.2



4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立つ ない	全く役立つ ない	無回答	平均
大宮	15	40	0	0	0	3.3
春日部	1	8	0	0	0	3.1
川越	1	11	0	0	0	3.1
国際	1	1	0	0	0	3.1
合計	18	60	0	0	0	3.2



意見の記載 (23枚)

1. 講演テーマについて

1-①<大宮> 剤型選択の意義について分かりやすく解説していた	1
もっとゆっくり聞きたかった	1
ボナロンゼリー動画を見たかった	1
1-②<大宮> 一次予防、二次予防の必要性和薬剤師の関わりの重要性が分かった	1

2. 講演内容について

2-①<大宮> 原発性骨粗鬆症とステロイド性骨粗鬆症の違いがよく分かり、大変参考になった	1
もう少しゆっくりと説明してほしいかった	1
早くて聞き取れなかった	1
スライドが配布されないので集中して聞けなかった	1
<国際> ステロイド性とそうでないものとの違いが分からなかった	1
2-②<大宮> 骨粗鬆症チームで診療報酬の点数がとれるといいなと思った	1
スライドがほしいかった	1
<川越> 自分の勉強不足で、理解が追い付かなかった	1

3. 本研修会の印象について

<大宮> スライドがなかったのがやや不満足	1
-----------------------	---

4. 本研修会は今後の業務に役立つか

<大宮>	超高齢社会に向い患者指導や、自分自身に対してもとても必要であり勉強になった	1
<川越>	薬物治療が思ってた以上に骨折の予防に役立つことが分かった	1
5. 今後取り上げてほしいテーマ		
	糖尿病	1
	糖尿病薬	1
	高脂血症	1
	B型肝炎	1
	てんかん	1
	緑内障	1
	抗がん剤	1
	緩和ケア	1
	抗RANKL抗体について	1
	SGLT2受容体阻害薬	1
	腎機能低下時による薬剤の適正使用について	1
	麻酔薬	1
	プロポフォールの問題	1
	痛みについて（種々の痛みと、それぞれに適した薬剤選択について）	1
	腎臓がんの治療	1
	がん治療について	1
	2014年ASCO最新のCemo治療について	1
	いろんな疾患を幅広く	1
	高血圧（新しいガイドラインを含めて）	1
	治験について	1
	診療報酬	1
6. 本研修会で気づいたこと、感想、質問		
<大宮>	多職種が関わるリエゾンサービスはすばらしい取り組みであると感じた。地域の取り組みがより大切であることが分かった	1
	骨粗鬆症にこんなに薬剤師が関われる場があることに感激した	1
	1000円払っているのだから、スライドの資料くらい配布して欲しい（理解度が全然変わってくると思う）	1
	FX2次予防の大切さが分かった	1
<川越>	冷房がききすぎていた	1
<国際>	当施設は大宮まで遠く、ほとんどの職員が参加できず認定単位を取得できないという大きな問題がある。これからも病院薬剤師会の開催は、WEBカンファレンスでお願いしたい。埼玉県内で平等にチャンスがあればと思う。	1
	業務後の参加の為、軽食もあると参加者も多くなると思う	1